

# 四国植物防疫研究

第 16 号

1981年(昭和56年)9月

## 目 次

四国地域のダイコン根部黒変症状 —特に <i>Rhizoctonia solani</i> Kühnの菌群とダイコンの症状と の関係について—(協議会話題)-----	本間善久	1
育苗箱におけるイネごま葉枯病の発病程度と収量 2 稚苗移植について----- べと病防除剤の単用及び銅製剤との混用がキュウリ斑点細菌病の 発生に及ぼす影響 ----- 川田洋一・堀内崇裕・小林達男・上村隆之・藤本健二	石井正義	11 13
スイカ果実における白絹病の異常発生 ----- 安永忠道・松本英紀・久保博文・近藤武由・重松喜昭		17
イソプロチオランおよびプロペナゾールの土壤施用によるキク白さび 病の防除 ----- 上森 実・松本英紀		23
愛媛県果菜類におけるペノミル耐性灰色かび病菌の分布について ----- 上田 進・別宮岩義・向井宣廣・武智和彦・南條治彦		31
おが屑堆肥の施用と土壤病害 (第1報)おが屑堆肥に混入する主要土壤病原菌の動き ----- 金磯泰雄・酒井勇夫		37
四国のうどんこ病菌とその寄主植物(3) 香川県におけるカンキツモザイク病ウィルス(CiMV)と温州イシ ュク病ウィルス(SDV)に感染した温州ミカン「宮本早生」苗 木の導入の実態 ----- 大広 悟・尾崎幸三郎・安藤昭憲・久保恵三郎		43 75
エビネ( <i>Calanthe discolor</i> Lind)に発生したモザイク病----- 山本孝彌・石井正義		81
普通期稻の穂を吸収するおもなカメムシの斑点米産出能力について ----- 小川 宏・川沢哲夫		87
ツマグロヨコバイ薬剤抵抗性発達の地域変動とその要因----- 吉岡幸治郎・山崎康男 カブラヤガ細胞質多角体病ウィルスについて		97
V. ハクサイ畑での効果とその持続性 ----- 安富範雄・中島 洋・尾崎幸三郎		103
四国植物防疫研究協議会25年の歩み -----		109
本年度特異的な発生をした病害虫とその対策並びに防除上の問題点 -----		126
四国地域内刊行物文献目録 -----		137
本会記事 -----		141